

【学校教育目標】

確かな学力と たくましさを身につけた 心豊かな生徒の育成

【学校経営のスローガン】

チーム鶴崎～さらなる前進～

「熱意」「創意」「誠意」 ……三意の精神

<『三意の精神』>

「熱意」・・・夢を実現するエネルギーとなるもの。

納得できる結果に導くための心の様子であり、前向きに生きようとする姿。

「創意」・・・世の中を生き抜いていくために必要な「知恵」を生み出すもの。

壁にぶつかったときに「様々な見方・考え方」をして乗り越えようとする思い。

「誠意」・・・誠意は、人の心の扉を開く大切な鍵。

対話や人とのつながりを大切にし、思いやりや真心をもって人に接する思い。

【学校経営の重点】

1、学力の充実

①学校研究とリンクした「授業改善」

○「鶴中スタイル」（ユニバーサルデザインによる授業）の推進

○「アクティブラーニング」による主体的・対話的授業

○生徒の自治力の育成を基本とした指導の場・方法の工夫

②「補充学習」「家庭学習」の充実

○全校補充学習（鶴中タイム）、小テストを利用した個別学習の実施。

○課題の工夫及び「学習のすすめ」の活用

○家庭と連携した家庭学習の定着

2、「思いやりの心」と「自主性・自治力」を育てる生徒指導の充実

①基本的生活習慣の育成と生徒指導上の諸問題への適切な対処

②生徒会活動の一層の活性化

③教育環境の充実

④全教育活動での道徳教育の推進

⑤特別支援教育の理解と充実

⑥自尊感情を育む人間関係づくり

⑦教育相談体制の充実

### 3、家庭・地域との連携と信頼づくり

- ①開かれた学校づくり（学校公開、情報発信、学校評価等）
- ②地域との協働（「鶴翼会」・・・「地域人材の活用」「地域学習及び地域貢献」）
- ③社会に開かれた教育課程の編成・実施（コミュニティースクール「学校運営協議会」）

### 4、小中連携した教育の推進

- ①全体計画、年間指導計画に基づく取り組みの充実。
- ②5つの視点に沿った取り組みの推進
- ③小中9年間を見通した系統性・連続性のある教育活動
- ④授業力向上アドバイザーを核とした小中授業交流の推進
- ⑤児童・生徒の交流活動の推進

### 5、「個」に応じた指導・支援の充実

- ①生徒一人ひとりに応じた、きめ細かい指導の推進
- ②支援を必要とする生徒の指導の充実
- ③個々の支援の共通理解と支援体制の構築

### 6、新型コロナウイルス感染症対策の徹底

- ①学校における「新たな生活様式」の継続
- ②感染者発生時の迅速化かつ適切な対応
- ③状況に応じた教育課程の実施

### 7、体力の向上

- ①健康教育を通じた健康の自己管理能力の育成
- ②関係機関、地域との連携による基本的な生活習慣、食習慣作り
- ③「体力向上プラン」による学校全体による体力向上対策
- ④適切な部活動の運営の確立

### 8、つながりを重視した教職員集団

- ①生徒への深い愛情と熱意
- ②協働・誠意の精神と専門性の高め合い
- ③個性と創意を尊重し、活気ある学校づくり
- ④教職員としての使命感・責任感の自覚
- ⑤働き方改革の推進、勤務時間の適正化